

関係大学(学部)長・関係機関の長 殿

香川大学教育学部長
毛利 猛 (公印省略)

教員の公募について (依頼)

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学教育学部では、下記の要領により教員を募集いたします。つきましては、貴学(部局)及び関係諸方面にご周知いただくとともに、適任者のご推薦についてよろしくお取り計らいくださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

- 1 採用予定職種・人員 講師又は准教授 1名
- 2 専門分野 中国古典学
- 3 担当授業科目 学 部 中国文学史、中国古典学講読Ⅰ・Ⅱ、中国古典学演習Ⅰ・Ⅱ、
日本漢文学史、初等国語(分担)など
大学院 漢文学特論、漢文学特別演習など
他に全学共通科目・学部共通科目を担当していただきます。
留学生の対応をお願いすることもあります。
- 4 応募資格 博士の学位を有する方(平成29年度中の取得が確定している方を含む)
- 5 採用予定年月日 平成30年 6月 1日
- 6 提出書類 (1) 履歴書(別紙本学部履歴書様式写真貼付)
(2) 研究業績調書(別紙様式1による)
(3) 著書及び論文(別刷・コピー可)
(4) 学会活動及び社会的活動(別紙様式2による)
(5) 実務経験・教育実践の概要(実務経験を有する方、別紙様式3による)
(6) これまで行ってきた教育と研究の概要及び本学に採用された場合の教育と研究の抱負(2,000字程度)
(7) 外部資金の獲得がある場合は、その内容(様式自由)
(8) 推薦書(本学教育学部長宛、厳封)
(9) 最終の学位記のコピー(A4サイズに縮小)
※別紙様式は香川大学教育学部・教育学研究科ホームページ>教職員採用情報からダウンロードできます。
<http://www.ed.kagawa-u.ac.jp/recruit/recruit.html>
- 7 応募締め切り日 平成30年 1月11日(木) 17時必着
- 8 提出先 〒760-8522 高松市幸町1番1号
香川大学教育学部長 宛
なお、封筒に「国語領域教員応募書類在中」と朱書き、書留など受領の確認できる郵便又は宅配便で送付してください。

- 9 選考方法 第1次選考は書類選考、第2次選考は面接及び模擬授業を行います。
(なお、第2次選考は第1次選考により選考された方とし、第2次選考にかかる旅費等は自己負担とします。)
- 10 備考
- (1) 香川大学教育学部では、小学校・中学校等での教育実践経験（学校管理職及び教育行政での経験も含む。）を有する方を積極的に採用することとしており、業績（研究業績、教育業績等）及び人物の評価等において同等と認められる場合は、教育実践経験を重視して選考します。
 - (2) 小学校・中学校等での教育実践経験を有していない方に対しては、教員養成の充実に資するため、学校現場（附属学校園を含む）における研修を実施しています。採用後は、すべての教員に教育関係機関及び学校現場との連携に関する職務も担当していただきます。
 - (3) 香川大学は男女共同参画を積極的に推進しており、選考にあたって業績（教育業績、研究業績等）及び人物の評価等において同等と認められる場合は、本学部のジェンダーバランスに配慮して採用します。
 - (4) 給与等については、年俸制を適用します。
 - (5) 著書以外の提出書類は原則返却いたしませんので、ご了承ください。提出いただいた個人情報、本学の「個人情報の保護に関する規則」に従って、採用人事の選考以外の目的には使用いたしません。

11 問い合わせ先

香川大学教育学部 教授 西山弘子

電話：087-832-1425 E-mail：n-hiroko@ed.kagawa-u.ac.jp

平成29年11月27日

関係各位

京都大学
大学院 人間・環境学研究科長
杉山雅人 (公印省略)

教員の公募について (依頼)

時下、益々御清祥のこととお慶び申し上げます。このたび、本研究科では下記の要領にて教員を公募致します。つきましては関係各位への周知につき御高配を賜りますよう、お願い申し上げます。

記

1. 職種および募集人員 准教授、もしくは教授 1名
2. 所属および勤務先
教員組織： 京都大学人間・環境学系
教育研究組織：京都大学大学院人間・環境学研究科 共生文明学専攻比較文明論講座
文明交流論分野
所在地： 京都市左京区吉田二本松町
3. 専門分野
フランス語圏の文学・思想・文化・社会、(西欧と非西欧の) 比較文明・比較文化・
比較文学
4. 担当授業科目
(人間・環境学研究科) 文明交流論関係の講義科目、演習、特別演習など。
(総合人間学部) 文化環境学系比較文明論関係の専門科目 (講義、演習) など。
(全学共通科目) 前期後期合わせて計8コマのフランス語 (I、II)。
5. 着任時期 平成30年10月1日以降のできるだけ早い時期。
6. 応募資格
 - ・博士の学位を有するか、それと同等の研究業績のあること。
 - ・当該専門分野において十分な研究遂行能力があり、大学院生、学部生の教育・指導を行う能力があること。
 - ・全学共通科目のフランス語の担当を、意欲と責任感をもって行う能力があること。
 - ・日本語運用能力を十分に有すること。
7. 勤務形態

常勤（任期なし）、専門業務型裁量労働制（週 38 時間 45 分相当、1 日 7 時間 45 分相当）
休日：土・日曜日、祝日、年末年始、創立記念日、夏季一斉休業日。

8. 給与・手当等 本学支給基準に基づき支給。

9. 社会保険等 文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険および労災保険に加入。

10. 提出書類

以下の書類を各 5 部提出すること（内 4 部はコピー可）。なお、提出書類は返却しない。

- 1) 履歴書（高等学校卒業以降の学歴と職歴が分かるもの。個人用の電話番号、電子メールアドレスなども記載。様式自由）。
- 2) 研究業績一覧（著書、論文、その他などに分ける。発表順に記載。印刷中ないし印刷予定については、出版証明書を添付）。
- 3) 主要著書・論文の別刷り 5 篇以内（うち少なくとも 1 篇はフランス語によるものを含むことが望ましい）。日本語による 200 字程度の要約を各々につける。
- 4) これまでの研究・教育歴、研究内容の特色、および専門科目を担当するにあたっての抱負（日本語で 2000 字程度）。
- 5) 本学フランス語教育への貢献の展望（フランス語 1500 語程度。及びその日本語訳）。
- 6) 照会可能者 2 名の氏名、連絡先

11. 応募締切 平成 30 年 1 月 31 日（水曜日）必着

12. 書類送付先 〒606 - 8501 京都市左京区吉田二本松町 京都大学大学院
人間・環境学研究科長 杉山雅人 宛

※ 封筒に「22 講座文明交流論分野応募書類在中」と朱筆し、書留郵便で送付のこと。

13. 男女共同参画

京都大学は男女共同参画を推進しています。女性研究者の積極的な応募を期待します。

14. 問い合わせ先

京都大学大学院 人間・環境学研究科 共生文明学専攻 岡 真理

oka.mari.8r*kyoto-u.ac.jp（*を@に変えてください）。

※ 電子メール以外での問い合わせは受けつけません。

15. その他

選考の過程で面接を行うことがある。その際の交通費・滞在費などの経費は応募者の自己負担とする。選考結果については、人間・環境学系会議での最終決定後、速やかに通知する。また提出していただいた書類は、採用審査のみに使用し、正当な理由なく第三者への開示、譲渡および貸与を行うことは一切ありません。

以上

関係大学長殿
関係機関長殿

福岡大学人文学部長 星乃治彦
(公印省略)

教員の公募について(依頼)

拝啓、時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、このたび本学部では、下記の要領により専任教員を公募することになりました。
つきましては、ご多用中恐縮に存じますが、貴学関係部門(関係者)への周知方ならびに適任者のご推薦
方、よろしくお取り計らい下さいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 採用職名 講師、准教授、または教授
2. 募集人員 1名
3. 担当科目 共通教育英語および英語学科専門科目
(研究分野) (英語圏の文化・文学に係る研究、主にイギリス及び英連邦)
4. 待遇 給与および諸手当は本学給与規定の定めによる。なお、本学の定年年齢は65歳です。
5. 着任時期 平成31(2019)年4月1日から
6. 国籍 国籍は不問
7. 応募資格
着任時に博士前期課程修了後3年以上の研究歴を有する者(博士号取得者が望ましい)
もしくは、大学・短大・高専での十分な教育歴及び研究業績のある者
8. 募集締切 平成30年2月28日(水) 応募書類必着
9. 応募書類 (イ) 履歴書(本学所定の書式による) 連絡先を明記
(ロ) 研究業績書(本学所定の書式による) 著書、学術論文、その他[翻訳、書評、学会
発表など]に分けて記入。印刷中のものについては、出版を証明するものを添
付のこと。既刊の著書、学術論文(学位論文を除く)の中から主要な業績3点
を選び○印を付す
(ハ) 教育業績書(本学所定の書式による) 教育歴を有する者のみ
(ニ) (ロ)にて○印を付した既刊の主要業績3点の実物またはコピー。
※(イ)(ロ)(ハ)の書式とその作成要領は、本学ホームページ
(<http://www.hum.fukuoka-u.ac.jp/recruit>)よりダウンロードしてください。
10. 書類提出先 〒814-0180 福岡市城南区七隈8-19-1
福岡大学人文学部長 宛
※応募書類には封筒に『英語学科公募書類』と朱書き、書留郵送にすること。
※応募書類(著書・論文を含む)は原則として返却いたしません。返却を希望される場合は
その旨お申し出ください。
11. 問い合わせ先
福岡大学 TEL: 092-871-6631 (代表)
人文学部英語学科 鶴田 学 TEL: 内線 3507 E-mail: [tsurutam\[at\]cis.fukuoka-u.ac.jp](mailto:tsurutam[at]cis.fukuoka-u.ac.jp)
* [at]を半角@に置き換えて下さい
12. 選考について 一次選考合格者に対し追加資料を求めることがあります。二次選考については別途
連絡します。

November 16, 2017

Announcement of Job Opening
English Teaching Position

Haruhiko Hoshino
Dean, Faculty of Humanities

Fukuoka University is a leading private university which has 31 departments in 9 undergraduate faculties, and 34 majors in 10 graduate schools. The Department of English in the Faculty of Humanities responds to the crucial need of Japanese society by providing students with both high-level language skills and broad international perspectives, through intensive study of the language, cultures and literatures of English-speaking countries. Ours is a lively community with more than 300 students and 32 faculty members. We invite applications from academically qualified candidates with backgrounds in any aspect of the Culture and Literature of the UK, Ireland, or the Commonwealth of Nations.

1. Position: full-time lecturer, associate professor, or professor
2. Number of positions: 1
3. Teaching responsibilities: General English Classes and English Department Classes
Research fields: English Culture and Literature (Mainly the UK, Ireland, or the Commonwealth of Nations)
4. Terms of employment: Salary and benefits are paid in accordance with university regulations. The retirement age is sixty-five. The contract is renewable every three years, and tenure is possible.
5. Starting date: April 1, 2019
6. Nationality: No restriction on nationality
7. Qualifications for application:
M. A. Degree or higher; applicants with a M. A. Degree should also have at least three years of post-degree research experience or have sufficient teaching and research experience.
8. Application deadline: February 28, 2018
9. Application documents:
 - (1) Complete resume with photograph, telephone number, and e-mail address
 - (2) List of all research publications (for each publication, please include the title of the paper, date of publication, the name of the journal in which the publication appeared, the number of pages, and whether the publication had single or multiple authors.)
 - (3) List of educational achievements (for applicants with teaching experience)
 - (4) Offprints of three main publications/works (photocopies are acceptable)(1)-(4) must be in the prescribed forms of Fukuoka University. Please download from <http://www.hum.fukuoka-u.ac.jp/recruit>
10. Applications must be sent registered post to the address below. In red ink, please write on the front of the envelope: "Application Materials Enclosed for English Department."
Applications should be sent to:
Dean of the Faculty of Humanities, Fukuoka University
8-19-1 Nanakuma, Jonan-ku, Fukuoka City, Fukuoka Prefecture, JAPAN 814-0180
Note: Applications must arrive by February 28, 2018
Submitted documents will not be returned.
11. Contact information
Contact by phone: 092-871-6631 (Faculty of Humanities Office Extension: 2215)
Contact by e-mail: [tsurutam\[at\]cis.fukuoka-u.ac.jp](mailto:tsurutam@cis.fukuoka-u.ac.jp)
[Please change [at] to @]
Person in charge: Prof. Manabu Tsuruta
12. Selection procedures: Applicants will be personally informed following the completion of the selection procedures. Applicants through the first screening will be required to send additional documents and attend an interview at the University.

東近美研第10号
平成29年11月22日

各位

独立行政法人国立美術館
東京国立近代美術館長
神代 浩
(公印省略)

平成30年度 東京国立近代美術館インターンシップの募集について (依頼)

東京国立近代美術館（美術館，工芸館，フィルムセンター）では，近現代美術，工芸・デザイン及び映画の研究を志望し，美術館の活動と学芸業務に関心を持つ方を対象にインターン（研修員）を募集いたします。

つきましては，募集案内を送付しますので，関係者に周知くださるようお願いいたします。

なお，受入条件・申込方法等につきましては，当館ホームページ「採用情報」(<http://www.momat.go.jp/>)でもお知らせします。

【連絡先】	独立行政法人国立美術館東京国立近代美術館 運営管理部総務課 研修担当（平川，石澤） 〒102-8322 東京都千代田区北の丸公園3-1 Tel:03-3214-2591（直通 平日10:00～17:00） Fax:03-3214-2577 e-mail:kensyu@momat.go.jp
--------------	---

平成30年度東京国立近代美術館インターンシップ 募集案内

東京国立近代美術館では、大学院又は大学等に在学する学生等で近現代美術、工芸・デザイン及び映画の研究を志望し、美術館の活動と学芸業務に関心を持つ方を対象に、インターン(研修員)を募集します。本制度は、東京国立近代美術館の学芸業務を実地に体験することで、研究上の専門知識を深めるとともに、明確な職業意識と勤労観を育て、今後の美術館活動を担う人材の育成に寄与することを目的としています。

1 募集分野

今回募集するのは以下の5つ(A~E)の分野です(詳細については「インターン募集内容等一覧」をご覧ください)。

【美術館】 A 学芸:コレクション①近現代美術(絵画, 彫刻, 版画, 水彩・素描)

:コレクション②写真

B 学芸:企画展

C 美術館教育

【工芸館】 D 学芸全般

【フィルムセンター】 E 学芸全般

2 受入人数

各分野若干名

3 受入期間

平成30年4月1日～平成31年3月31日の間で、原則として「インターン募集内容等一覧」に掲げる期間(分野により期間、日数などは異なります)

4 受入条件

- (1)インターン(研修員)には活動状況に応じて交通費(一日につき500円を上限)を支給します。
- (2)必要な経費(出張費、滞在費等)は、各自でご負担ください。
- (3)インターン(研修員)活動中の普通傷害保険及び個人賠償責任保険は美術館の費用で加入します。
- (4)規定の研修時間(160時間以上)を活動可能な者。

※規定の研修を修了した者には、修了証書を交付します。

5 研修時間

- (1) 美術館 原則 10:00～16:45 6時間(休憩45分)
- (2) 工芸館 原則 10:30～17:15 6時間(休憩45分)
- (3) フィルムセンター 原則 10:00～18:30 7時間45分(休憩45分)

6 選考方法とスケジュール(予定)

- | | |
|---------------------|---------|
| (1)一次審査(書類選考)結果お知らせ | 2月上旬～中旬 |
| (2)二次審査(面接)実施 | 2月中旬～下旬 |
| (3)最終選考結果お知らせ | 3月上旬 |
| (4)オリエンテーション | 4月上旬～中旬 |

7 応募方法等

(1)応募書類

① インターンシップ・エントリーシート(別紙1)

(東京国立近代美術館のホームページ <http://www.momat.go.jp/> よりダウンロードしてください)

② 小論文(課題等は「インターン募集内容等一覧」をご覧ください)

* 応募書類は返却いたしません。

* 応募書類に記載された個人情報、本研修制度の選考以外には使用しません。一定の保存期間経過後、責任をもって廃棄いたします。

* A学芸(コレクション)応募者は①近現代美術／②写真の希望、またC美術館教育応募者は指定の研修日時①全期／②夏期のうち希望する日程をエントリーシートに明記してください。

* インターンシップで学びたいテーマについては「その他」の項目に記載してください。

(2)募集期間

平成29年12月1日(金)～平成30年1月31日(水) 必着

(3)応募書類の提出先等

【宛先】

〒102-8322 東京都千代田区北の丸公園3-1

東京国立近代美術館 運営管理部 総務課 研修担当

(封筒の表に「インターン応募」と朱書きし、必ず簡易書留又は配達証明郵便等でご送付ください)

【問い合わせ先】

東京国立近代美術館 運営管理部 総務課 研修担当

電話:03-3214-2591 (直通 平日 10:00～17:00)

ファックス:03-3214-2577

e-mail:kensyu@momat.go.jp

インターン募集内容等一覧

【美術館】

A 学芸:コレクション①近現代美術(絵画, 彫刻, 版画, 水彩・素描)又は②写真

内容	所蔵作品①近現代美術(絵画, 彫刻, 版画, 水彩・素描)又は②写真に関連する業務及び関連文献等の収集と整理の補助 所蔵作品展(年に数回展示替)の運営に関する業務の補助
対象者	近代美術又は写真史を専攻する大学院修士課程もしくは博士課程に在学する者
研修日時	原則として全期間 日程・時間は担当者と協議の上, 決定
課題小論文 テーマ	(1) インターンとして学びたいこと (2) インターンの経験を生かして将来目指したいこと いずれかの課題を選択し, 1600字程度(A4縦, 横書き, 2ページまで)で提出

B 学芸:企画展

内容	企画渉外事業の補助 企画展の準備一般, 広報, その他企画展に関する業務の補助及び関係書類の整理
対象者	美術史又は美術を専攻する大学院修士課程もしくは博士課程に在学する者
研修日時	原則として全期間, 週1日
課題小論文 テーマ	「あなたの専攻との関連からインターンとして学びたいこと」 1600字程度(A4縦, 横書き, 2ページまで)で提出

C 美術館教育

内容	教育普及に係る次に掲げる事業の補助 (1) 子どもを対象とする教育プログラムの企画・実施 (2) 教員を対象とする研修プログラムの企画・実施 (3) 来館者を対象とする教育普及プログラムの企画・実施
対象者	美術史, 美術又は美術教育を専攻する大学又は大学院修士課程もしくは博士課程に在学する者
研修日時	全期間(週1日以上), 又は夏期(6月~9月) エントリーシートに①全期又は②夏期を明記のこと 日程・時間は担当者と協議の上, 決定 ただし, 教育プログラム実施の際は, 事前に協議の上, 曜日や日数に変更となる場合がある
課題小論文 テーマ	(1) 自分の専攻との関連からインターンとして学びたいこと (2) インターンの経験を生かして将来目指したいこと いずれかの課題を選択し, 1600字程度(A4縦, 横書き, 2ページまで)で提出

【工芸館】

D 学芸全般

内容	工芸館における展示会の準備一般、教育普及プログラム、広報の補助及び所蔵作品に関連する業務
対象者	近代工芸、デザイン又は近代美術を専攻する大学又は大学院修士課程もしくは博士課程に在学する者
研修日時	原則として全期間、週1日以上 日程・時間は担当者と協議の上、決定 ただし、展示替及び教育プログラム実施の際は、事前に協議の上、曜日や日数が変更となる場合がある
課題小論文 テーマ	(1) インターンとして学びたいこと (2) インターンの経験を生かして将来目指したいこと いずれかの課題を選択し、1600字程度(A4縦、横書き、2ページまで)で提出

【フィルムセンター】

E 学芸全般

内容	フィルムセンターにおける次に掲げる業務の補助 (1)上映会・展示会等の実施に関わる業務 (2)映画フィルム及び関係資料の収集・保存・整理に関わる業務
対象者	映画・映像を専攻する者又は映画（各国映画史、映画技術研究を含む）に関連する高度な知識を有する者で大学院修士課程又は博士課程に在学する者
研修日時	原則として3～6箇月間、週1～2日 日程・時間は担当者と協議の上、決定
課題小論文 テーマ	(1) フィルムセンターでの研修を希望する理由 (2) インターンの経験を生かして将来目指したいこと いずれかの課題を選択し、1600字程度(A4縦、横書き、2ページまで)で提出

別紙1

平成30年度 東京国立近代美術館
インターンシップ・エントリーシート

フリガナ	記入日 平成 年 月 日
氏名 印	性別 男 ・ 女
	生年月日 年 月 日(満 歳)
〒 住所	
電話	ファックス
携帯電話	メールアドレス
来年度在籍予定の学校名・学部・学科等名・在学年次	
応募分野 (○をつけてください)	<p>【美術館】 A 学芸(コレクション: ①近現代美術 ②写真) B 学芸(企画展)</p> <p>C 美術館教育(研修期間: ①全期 ②夏期)</p> <p>【工芸館】 D 学芸全般</p> <p>【フィルムセンター】 E 学芸全般</p>
来館可能日 (○をつけてください)	<p>【美術館】 月 ・ 火 ・ 水 ・ 木 ・ 金</p> <p>【工芸館】 月 ・ 火 ・ 水 ・ 木 ・ 金</p> <p>【フィルムセンター】 火 ・ 水 ・ 木 ・ 金 ・ 土</p>
学歴・職歴 (在学期間・在職期間もあわせてご記入ください)	
(大学)	
(大学院)	
(職歴・その他)	
大学院又は大学での研究テーマ	
特技・資格等	
その他、応募動機、自己PRなどございましたらお書きください。	

※この様式は日本語で記入すること。

※記入欄に書ききれない場合は、別紙を作成して添付すること。

平成 29 年 11 月 28 日

各 位

国立国際美術館
館 長 山梨俊夫

平成 30 年度国立国際美術館キュレトリアル・インターンシップ／ボランティアの募集
(ご案内)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は国立国際美術館の運営につきまして、格別のご高配をあずかり、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび、当館では、平成 30 年度のキュレトリアル・インターンシップ及びボランティアの募集を開始します。キュレトリアル・インターンシップは、大学院に在籍している学生を対象に今後の美術館活動を担う人材を育成することを目的に、ボランティア活動は、大学または短期大学に在籍している学生を対象に美術館活動の一端に触れていただくことを目的に実施しております。

つきましては、別添の資料をご参考の上、学生のみなさまへの周知についてご協力賜りたく、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

敬具

お問い合わせ先

国立国際美術館 学芸課 インターンシップ担当

〒530-0005 大阪市北区中之島 4-2-55

tel 06-6447-4680 fax 06-6447-4698

平成30年度国立国際美術館キュレトリアル・インターンシップ募集案内

国立国際美術館では、このたび平成30年度のキュレトリアル・インターンシップの募集を行います。

本インターンシップは、美術作品や美術史、美術館の活動や学芸員の業務に関心を持ち、それらを研究し、将来なにかのかたちで美術に携わる仕事に就きたいと強く希望する方を対象に、当館の学芸業務を実地に体験することで、今後の美術館活動を担う人材を育成することを目的とするものです。

この趣旨を理解し、下記の条件、従事内容を熟読の上、本インターンシップに対する熱意のある方々からのご応募をお待ちしています。

【1】募集分野と主な研修内容

今回募集するのは以下の4つ（A～D）の分野です。

A 学芸（企画展／コレクション）

- ・ 企画展に関する業務の補助及び関係書類の整理
- ・ 所蔵作品に関する業務の補助
- ・ イベント補助

B 美術館教育

- ・ 教育普及に関わる事業（子ども／教員／一般を対象とする教育プログラム）の補助
- ・ イベント補助

C 映像関係

- ・ 映像関連プログラム（展覧会を含む）の準備、補助
- ・ イベント補助

D 情報資料

- ・ 資料室で現代美術に関わる図書資料、さまざまな美術資料の整理、登録整備の補助業務

【2】対象

各分野の募集対象者は次の通りです。

A 学芸（企画展／コレクション）

美術史又は美学を専攻し、平成30年度から大学院に進学を予定されている方、大学院に在学もしくは修了した方。又は同程度の経歴を有する方。

B 美術館教育

美術史、美学又は美術教育を専攻し、平成30年度から大学院に進学を予定されている方、大学院に在学もしくは修了した方。又は同程度の経歴を有する方。

C 映像関係

映像・美術に関連する分野を専攻し、平成30年度から大学院に進学を予定されている方、大学院に在学もしくは修了した方。又は同程度の経歴を有する方。

D 情報資料

美術史、美術、美術教育、又は文化資源学に相当する分野を専攻し、平成30年度から大学院に進学を予定されている方、大学院に在学もしくは修了した方。又は同程度の経歴を有する方。

【3】受け入れ人数

各分野若干名

【4】研修期間・時間

平成30年4月1日～平成31年3月31日

原則として、全期間、週1～2日以上。平日の来館が可能であること。A～Cの分野は必要に応じて土曜の来館が可能であること。

研修時間は、原則として10:00～17:00（昼休憩1時間を含む）です。

個々の研修内容によって、時間、日数などは異なります。

【5】受け入れ条件

- 1) 本研修に対する報酬は無給とし、また必要経費（交通費、食事代等）については、各自で負担することとします。ただし、公益財団法人ダイキン工業現代美術振興財団より、研修助成金として月額2万円を支給します。
- 2) 当館の負担により、研修期間中の傷害保険に加入します。
- 3) 所定の研修日数を修了し、館長が認めた者には、修了証書を交付します。
- 4) 研修修了時にレポートを提出していただきます。（1600字程度）

【6】応募方法等

所定の応募書類を下記宛先に郵送してください。

1) 応募書類

◆ エントリーシート

別添えのエントリーシートもしくは国立国際美術館ホームページよりエントリーシートをダウンロードして、必要事項をご記入ください。

◆ 課題小論文：「応募の動機と目的」をテーマとし、1600字程度（A4用紙・縦置き・横書き）にまとめること。

※ 応募書類はご返却できませんのでご了承ください。

2) 提出先

〒530-0005 大阪市北区中之島4-2-55 国立国際美術館 インターンシップ担当

* 封筒の表に「インターン応募」と朱書きし、必ず簡易書留又は配達証明郵便等でご送付ください。

3) 応募締め切り

平成30年2月23日（金）必着

【7】選考方法とスケジュール（予定）

- 1) 一次審査（書類選考）結果お知らせ 3月上旬
- 2) 二次審査（面接）実施 3月中旬
- 3) 最終結果お知らせ 3月下旬

※ ご提出いただいた個人情報は、インターンの選考および応募者へのご連絡以外の目的では使用いたしません。全ての個人情報は一定の保存期間経過後、当館が責任をもって廃棄いたします。

【問い合わせ先】

国立国際美術館 学芸課 インターンシップ担当 tel: 06-6447-4680 (代)

平成 30 年度国立国際美術館キュレトリアル・インターンシップ・エントリーシート

フリガナ	記入日 平成 年 月 日
氏 名 印	性 別 男 ・ 女
	生年月日 年 月 日(満 歳)
住 所 〒	
電 話	ファックス
携帯電話	メールアドレス
在学先又は勤務先(平成 30 年 4 月 1 日現在)	
応募分野 (○をつけてください)	A 学芸(企画展/コレクション) B 美術館教育 C 映像関係 D 情報資料
来館可能日 にすべて○をつけてください	月 ・ 火 ・ 水 ・ 木 ・ 金 ・ 土 ・ 日
学歴・職歴(在学・在職年度もあわせてご記入ください)	
(大学)	
(大学院)	
(職歴・その他)	
大学院又は大学での研究テーマ	
特技・資格・語学等(各種語学試験のスコア・留学経験などもございましたらお書きください。)	
その他、自己PRなどございましたらお書きください。	

※記入欄に書ききれない場合は別紙に記入して添付してください。